

西宮市子ども・子育て支援事業計画作成のためのアンケート調査

(就学前児童用)

～調査ご協力をお願い～

皆様には日頃より市政にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本市では、次のページに掲載しております趣旨で、子ども・子育て支援事業に関する利用希望把握のためのアンケート調査を実施します。

このアンケートは、市内の就学前児童のお子さんのいらっしゃるご家庭の中から無作為に選ばせていただいた 4,800 人の方にご協力をお願いしております。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 25 年 10 月

西宮市長 河野 昌弘

【ご記入に当たってのお願い】

1. アンケートはお子さんの保護者の方がご記入ください。
2. 特にことわりのある場合以外は、封筒のあて名のお子さんについてご記入ください。
3. 回答は、選択肢に をつけてお選びいただく場合と、数字等をご記入いただく場合がございます。
4. 選択肢の場合、お選びいただく数が設問によって異なりますので注意書きに従ってください。また「その他」をお選びいただいた場合は、その後にある()内に具体的な内容をご記入ください。
5. 設問によってご回答いただく方が限られる場合がございますので、ことわり書きや矢印に従ってご回答ください。特にことわりのない場合は、次の設問にお進みください。

ご記入がすみましたら、お手数ですが、同封の返信用封筒に入れて切手を貼らずに 11 月 8 日(金)までにご投函ください。

本調査は、西宮市が下記調査会社に委託して実施しています。

調査主体・お問い合わせ先

西宮市健康福祉局こども部子育て企画課 担当：森山(モリヤマ)、疋田(ヒキタ)

電話：0798-35-3121 FAX：0798-35-5525

調査委託先

三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社 善積(ヨシヅミ)、山田(ヤマダ)

電話：06-7637-1460 FAX：06-7637-1479

回答するに当たってお読みください

西宮市では、子ども・子育て支援法（平成 24 年法律第 65 号）に基づく新たな子ども・子育て支援の制度（以下「子ども・子育て支援新制度」といいます。）の下で、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、5 年間を一期とする子ども・子育て支援事業計画を作成し、計画的に給付・事業を実施することとなりました（平成 27 年度から実施予定）。

本調査は、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、市民の皆さんの教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握するために行うものです。

なお、ここで回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いません。

また、この制度は、以下のような考え方に基づいています。

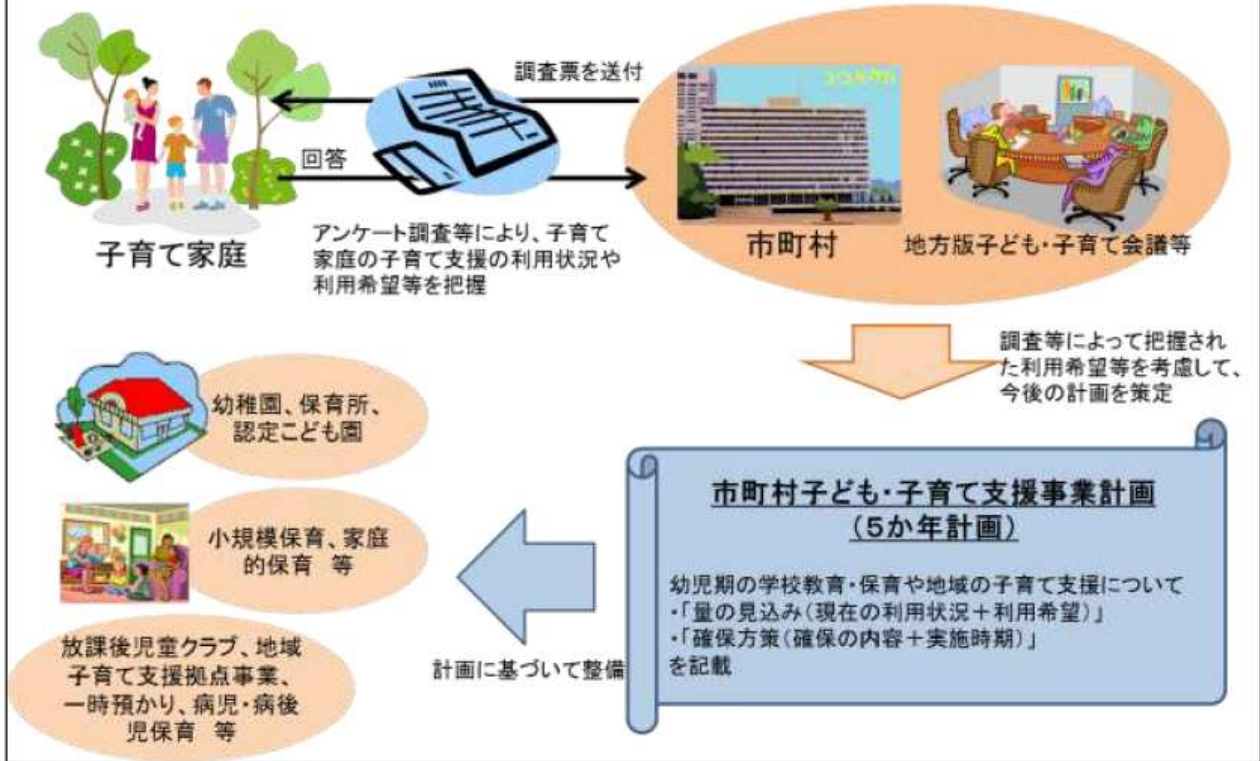
子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。

子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。

子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

- ・幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設(学校教育法第22条)
- ・保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設(児童福祉法第39条)
- ・認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設(就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律第2条第6項)
- ・子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- ・教育：問8までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問9以降においては幼児期の学校における教育の意味で用いています

形式変更

内容修正

変更なし

お住まいの地域についてうかがいます。

推計上必要

問1 お住まいの小学校区はどこですか。当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | | | |
|----------|----------|----------|---------|
| 1. 浜脇 | 2. 西宮浜 | 3. 香櫨園 | 4. 安井 |
| 5. 夙川 | 6. 北夙川 | 7. 苦楽園 | 8. 大社 |
| 9. 神原 | 10. 甲陽園 | 11. 広田 | 12. 平木 |
| 13. 甲東 | 14. 上ヶ原 | 15. 上ヶ原南 | 16. 段上 |
| 17. 段上西 | 18. 樋ノ口 | 19. 高木 | 20. 瓦木 |
| 21. 深津 | 22. 瓦林 | 23. 上甲子園 | 24. 津門 |
| 25. 春風 | 26. 今津 | 27. 用海 | 28. 鳴尾 |
| 29. 南甲子園 | 30. 甲子園浜 | 31. 高須 | 32. 高須西 |
| 33. 鳴尾東 | 34. 鳴尾北 | 35. 小松 | 36. 山口 |
| 37. 北六甲台 | 38. 名塩 | 39. 東山台 | 40. 生瀬 |

小学校区がわからない方は、送付封筒の宛名シールに校区名が記載されていますのでご参照ください。

問1 お住まいの地区として当てはまる答えの番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|-------|
| 1. ○○ | 2. ○○ | 3. ○○ |
| 4. ○○ | 5. ○○ | 6. ○○ |

居住校区選択
校区がわからないときに、宛名ラベルシール参照を案内

封筒の宛名のお子さんご家族の状況についてうかがいます。

推計上必要

問2 宛名のお子さんの生年月を()内に数字でご記入ください。

西暦()年()月生まれ

問2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(口内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

平成 □□年 □□月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。いらっしゃる場合は、宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

1. いない
2. いる
↳ きょうだい数()人 末子の生年月 西暦()年()月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を口内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

きょうだい数 □人 末子の生年月 平成 □□年 □□月生まれ

きょうだいの有無を問う設問を追加
元号を西暦に変更

推計上必要

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

推計上必要

問5 この調査票に回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

推計上必要

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる ⇒ 問7-1へ
- 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
- 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる ⇒ 問7-2へ
- 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 5. いずれもない ⇒ 問8へ

問7で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

問7-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 2. 祖父母等への負担が大きく心配である
- 3. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 4. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 5. その他()

問7で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

問7-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 2. 友人・知人への負担が大きく心配である
- 3. 自分たち保護者の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 4. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 5. その他()

省く 設問意図が不明確で、見込み等への活用やニーズ把握への活用が想定できないため、用いず。

問7 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に日常的に関わっている方はどなた（施設）ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母 5. 幼稚園 6. 保育所
- 7. 認定こども園 8. その他()

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

- 1. 家庭 2. 地域 3. 幼稚園 4. 保育所 5. 認定こども園
- 6. その他()

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる ⇒ 問9-1へ
- 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
- 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる ⇒ 問9-2へ
- 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
- 5. いずれもない ⇒ 問10へ

問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
- 3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある ⇒ 問10へ
- 6. その他()

問9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
- 2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
- 3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
- 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 6. その他()

負担の要因についての記述を省き、国の案の2.3.を一体化する

負担の要因についての記述を省き、国の案の2.3.を一体化する

子育ての不安についてうかがいます。

追加 子育て不安に関する設問群を新設追加

問8 子育てに関して不安や負担等を感じますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 1. 非常に不安や負担を感じる | 2. なんとなく不安や負担を感じる |
| 3. あまり不安や負担等を感じない | 4. まったく感じない |
| 5. なんともいえない | |

追加 問8-2、8-3を補完し、次世代育成支援計画での調査と比較可能で、相談の内容や程度を把握するため、問8、問8-1を追加

問8-1 子育てに関して、日頃悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--|------------------------|
| 1. 子どもの発育・発達に関すること | 2. 食事や栄養に関すること |
| 3. 育児の方法がよくわからないこと | 4. 子どもとの接し方に自信が持てないこと |
| 5. 子どもの病気や障害に関すること | 6. 話し相手や相談相手がいらないこと |
| 7. 子どもとの時間を十分にとれないこと | 8. 近所に子どもの遊び友だちがいらないこと |
| 9. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと | 10. 登園拒否等の問題について |
| 11. 友だちづきあい(いじめ等を含む)に関すること | |
| 12. 配偶者・パートナーと子育てに関して意見が合わないこと | |
| 13. 子育てに関しての配偶者・パートナーの協力が少ないこと | |
| 14. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと | |
| 15. 自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場等まわりの目が気になること | |
| 16. 子どもを叱りすぎているような気がする | |
| 17. その他() | |

問8-2 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人や場所はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あり ⇒ 問8-3へ 2. なし

問10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる/ある ⇒ 問10-1へ 2. いない/ない ⇒ 問11へ

問8-2で「1. あり」に○をつけた方にうかがいます。

問8-3 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|------------------|
| 1. 家族 | 2. 祖父母等の親族 |
| 3. 友人や知人 | 4. 近所の人 |
| 5. 職場の人 | 6. 子育て支援施設(児童館等) |
| 7. 保健所・保健福祉センター | 8. 幼稚園・保育施設等 |
| 9. 民生委員・児童委員 | 10. かかりつけの医師 |
| 11. 自治体の子育て関連担当窓口 | 12. インターネット・SNS |
| 13. その他() | |

相談相手に「家族」「職場の人」「インターネット・SNS」を追加
「保育士」「幼稚園教諭」を「幼稚園・保育施設等」に合わせる

問10-1 問10で「1. いる/ある」に○をつけた方にうかがいます。お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---------------|----------------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 |
| 3. 近所の人 | 4. 子育て支援施設(児童館等)・NPO |
| 5. 保健所・保健センター | 6. 保育士 |
| 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | 10. 自治体の子育て関連担当窓口 |
| 11. その他() | |

問11 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

省く 記述の活用が見込めず、この場面で自由記述の必然性が認められないうえ、回答のリズムに悪影響を及ぼすことが懸念されるので用いず。自由記述は、最後でまとめる

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

推計上
必要

問9 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけて、さらにそれぞれの質問にもお答えください。※保護者が父母でない場合は、主にお子さんをみていらっしゃる方についてお答えください。※時間は必ず（例）8時～18時のように24時間制でお答えください。

1. フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間
最も多いパターンと変則的な勤務の有無をお答えください
・家を出る時間（ ）時 帰宅時間（ ）時
・変則的な勤務（1. あり 2. なし）
2. フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間
最も多いパターンと変則的な勤務の有無をお答えください
・家を出る時間（ ）時 帰宅時間（ ）時
・変則的な勤務（1. あり 2. なし）
⇒フルタイムへの転換希望はありますか
1) フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2) フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3) パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4) パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
4. パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中である
⇒フルタイムへの転換希望はありますか
1) フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
2) フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3) パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
4) パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
⇒就労したいという希望はありますか
1) 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2) 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
3) すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
⇒希望する就労形態
ア. フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間
6. これまでに就労したことがない
⇒就労したいという希望はありますか
1) 子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
2) 1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になったところに就労したい
3) すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
⇒希望する就労形態
ア. フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労）
イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
→1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

統合 問12~14

を父母別に問う。
よりスムーズに
回答できるよう
回答形式を変更。
「変則的な勤務」
把握の設問を追
加

問12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 2. フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
 6. これまでに就労したことがない
- ⇒ (1)-1へ
⇒ (2)へ

(1)-1 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

1週当たり □日 1日当たり □□時間

(1)-2 (1)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

家を出る時刻 □□時 帰宅時刻 □□時

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
 2. フルタイム（1週5日程度、1日8時間程度の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、育休・介護休業中ではない
 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、育休・介護休業中である
 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
 6. これまでに就労したことがない
- ⇒ (2)-1へ
⇒ 問14へ

(2)-1 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

1週当たり □日 1日当たり □□時間

(2)-2 (2)で「1.~4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）08時～18時のように、24時間制でお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

家を出る時刻 □□時 帰宅時刻 □□時

(2) 父親 【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけて、さらにそれぞれの質問にもお答えください。※時間は必ず(例)8時~18時のように24時間制でお答えください。

1. フルタイム(1週5日程度、1日8時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 1週当たり()日 1日当たり()時間
 最も多いパターンと変則的な勤務の有無をお答えください
 ・家を出る時間()時 帰宅時間()時
 ・変則的な勤務(1.あり 2.なし)

2. フルタイム(1週5日程度、1日8時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である

3. パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
 1週当たり()日 1日当たり()時間
 最も多いパターンと変則的な勤務の有無をお答えください
 ・家を出る時間()時 帰宅時間()時
 ・変則的な勤務(1.あり 2.なし)
 ⇒フルタイムへの転換希望はありますか
 1)フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
 2)フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
 3)パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
 4)パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

4. パートタイム、アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中である
 ⇒フルタイムへの転換希望はありますか
 1)フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある
 2)フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない
 3)パート・アルバイト等の就労を続けることを希望
 4)パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい

5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
 ⇒就労したいという希望はありますか
 1)子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2)1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
 3)すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
 ⇒希望する就労形態
 ア.フルタイム(1週5日程度、1日8時間程度の就労)
 イ.パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
 →1週当たり()日 1日当たり()時間

6. これまでに就労したことがない
 ⇒就労したいという希望はありますか
 1)子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2)1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
 3)すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
 ⇒希望する就労形態
 ア.フルタイム(1週5日程度、1日8時間程度の就労)
 イ.パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
 →1週当たり()日 1日当たり()時間

問13 問12の(1)または(2)で「3.4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問14へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
 2.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
 3.パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
 4.パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
 2.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
 3.パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
 4.パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問14 問12の(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問15へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください(数字は一律に一字)。

(1) 母親

1.子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2.1年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい
 3.すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
 →希望する就労形態
 ア.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 イ.パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
 →1週当たり □日 1日当たり □□時間

(2) 父親

1.子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2.1年より先、一番下の子どもが □□歳になったところに就労したい
 3.すぐにも、もしくは1年以内に就労したい
 →希望する就労形態
 ア.フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 イ.パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
 →1週当たり □日 1日当たり □□時間

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的にご利用している事業を指します。具体的には、保育所や幼稚園など、問10-1に示した事業が含まれます。

推計上必要

問10 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問10-1へ 2. 利用していない ⇒ 問10-5へ

問10で「1. 利用している」に○をつけた方うかがいます。

推計上必要

問10-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 保育ルーム・家庭保育所 (保育者の家庭等で少人数の子どもを保育する事業)	6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
7. 認可外保育施設	8. 居宅訪問型保育 (保育者が子どもの家庭で保育する事業。ハピーシッター等)
9. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	10. その他()

推計上必要

問10-2 平日に定期的にご利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。1週当たり(または、1ヶ月当たり)何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、()内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず(例)9時~18時のように24時間制でご記入ください。

問10-1の事業番号	利用時間	
週単位で定期的に利用	1週当たり()日	1日当たり()時間 (時~ 時)
	1週当たり()日	1日当たり()時間 (時~ 時)
	1週当たり()日	1日当たり()時間 (時~ 時)
	1週当たり()日	1日当たり()時間 (時~ 時)
月単位で定期的に利用	1ヶ月当たり()日	1日当たり()時間 (時~ 時)
	1ヶ月当たり()日	1日当たり()時間 (時~ 時)

※「週単位」「月単位」のどちらかをご記入いただいても結構ですし、両方ご記入いただいても結構です。

問10-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 西宮市内 2. 西宮市以外の市町村

問15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用している ⇒ 問15-1へ 2. 利用していない ⇒ 問15-5へ

問15-1 問15-1~問15-4は、問15で「1. 利用している」に○をつけた方うかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けたもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 家庭的保育 (育者の家庭等で子どもを保育する事業)	6. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)
7. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)	8. その他の認可外の保育施設
9. 居宅訪問型保育 (保育者が子どもの家庭で保育する事業)	10. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
11. その他()	

回答の精度を確保するため、本市の実情に合わせ、5.「家庭的保育」を西宮市での施設名「保育ルーム・家庭保育所」に変更。現時点で、西宮市内には該当する施設のない「自治体の認証・認定保育所」を省く。「その他の認可外の保育施設」を「認可外保育施設」に変更。

分割 ここでは現状だけを問い、希望は、利用事業希望を問う説問の直後に分割して設定月単位の定期的も追加

問15-2 平日に定期的にご利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、□内に具体的な数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。時間は、必ず(例)09時~18時のように24時間制でご記入ください。

(1) 現在

1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時~ □□時)

(2) 希望

1週当たり □日 1日当たり □□時間 (□□時~ □□時)

問15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 居住している市区町村内 2. 他の市区町村

市名を入れて、本市に対応

問10-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 保護者が現在就労している
3. 保護者が就労予定がある／求職中である
4. 保護者が家族・親族などを介護している
5. 保護者が病気や障害がある
6. 保護者が学生である
7. その他 ()

問15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している
3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障害がある
6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
7. その他 ()

「子育て(教育を～)を「保護者」に変更

問10で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問10-5 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら利用しようと考えている)
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や保護者の友人・知人がみている
4. 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 利用する必要がない(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)
9. その他 ()

問15-5 問15で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で) 利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他 ()

「利用する必要がない」の選択肢の順序を変更。()書きを文の後に移動

すべての方にかかいます。

推計上
必要

問 1 1 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。※次ページに各施設の簡単な説明を掲載しています。

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの。現在、西宮市内には該当する施設はありません)	6. 保育ルーム・家庭保育所 (保育者の家庭等で少人数の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. 認可外保育施設
9. 居宅訪問型保育 (保育者が子どもの家庭で保育する事業、ベビーシッター等)	10. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)
11. その他 ()	

<参考情報>

施設・事業名	内容・利用時間	利用の要件・対象	利用料
1 幼稚園	1日4時間程度	満3歳以上	私立17,000円~30,000円/月、市立9600円/月
2 幼稚園の預かり保育	最長20:00まで		各園で設定
3 認可保育所	保護者が働いていたり、病気で昼間、家庭で保育できない乳幼児を保育します。7:00~20:00	〔入所要件〕就労の場合、1日4時間以上かつ週4日以上、または週19時間以上の勤務	3,000円~98,800円/月 (保護者の課税状況と子どもの年齢などにより決まります)
4 認定こども園	保護者の就労の有無などに関わらず、保育所や幼稚園が就学前の子どもに教育・保育を一体的に提供する施設です。		各園で設定 0~2歳は認可保育所と同じ
6 保育ルーム・家庭保育所	子どもの保育に熱意と経験のある人が自宅等を開放し、家庭的な雰囲気の中で、昼間家庭で保育できない乳幼児をお世話する施設です。	〔入所要件〕就労の場合、1日4時間以上かつ週4日以上、または週19時間以上の勤務	1,400円~49,400円/月 (保護者の課税状況と子どもの年齢などにより決まります)
8 認可外保育施設	施設の構造、保育士の数など厚生労働省が定める基準を満たし、認可を受けているものを「認可保育所」といい、それ以外のものを総称して「認可外保育施設」と呼びます。		各施設で設定
9 居宅訪問型保育	ベビーシッターなどがこれにあたります。西宮市が行っている事業はありません。		
10 ファミリー・サポート・センター	「子育ての手助けをして欲しい人(依頼会員)」と「子育てのお手伝いをしたい人(提供会員)」が会員となって、お互い助け合いながら、育児の援助活動を行う組織です。	健常児:0歳~小学校6年生 病児:生後6ヶ月~小学校6年生	月~金:7:00~19:00:400円/30分(それ以外は450円/30分) 病児は、500円~600円/30分

問 16 すべての方にかかいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。(自治体における料金設定を示す)

1. 幼稚園 (通常の就園時間の利用)	2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所 (国が定める最低基準に適合した施設で都道府県等の認可を受けた定員20人以上のもの)	4. 認定こども園 (幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設)
5. 小規模な保育施設 (国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね6~19人のもの)	6. 家庭的保育 (保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業)
7. 事業所内保育施設 (企業が主に従業員用に運営する施設)	8. 自治体の認証・認定保育施設 (認可保育所ではないが、自治体が認証・認定した施設)
9. その他の認可外の保育施設	10. 居宅訪問型保育 (保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業)	
12. その他 ()	

現在、本市に存在しない「5小規模な保育施設」に説明追加。「自治体の認証・認定保育施設」は省く。「その他の認可外の保育施設」を「認可外保育施設」に変更

各選択肢の事業等の概要が分かるよう<参考情報>を追加

問11-1 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用を希望しますか。
1週当たり(または、1ヶ月当たり)何日、1日当たり何時間(何時から何時まで)かを、()
内に具体的な数字でご記入ください。時間は、必ず(例)9時~18時のように24時間制で
ご記入ください。

問11の事業番号	利用時間	
週単位で定期的に利用	1週当たり()日	1日当たり()時間 (時~ 時)
	1週当たり()日	1日当たり()時間 (時~ 時)
	1週当たり()日	1日当たり()時間 (時~ 時)
	1週当たり()日	1日当たり()時間 (時~ 時)
月単位で定期的に利用	1ヶ月当たり()日	1日当たり()時間 (時~ 時)
	1ヶ月当たり()日	1日当たり()時間 (時~ 時)

※「週単位」「月単位」のどちらかをご記入いただいても結構ですし、両方ご記入いただいても結構です。

問11-2 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 西宮市内	2. 西宮市以外の市町村
---------	--------------

問11-3 平日に定期的に教育・保育の事業を利用したい理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 保護者が現在就労している
3. 保護者が就労予定がある/求職中である
4. 保護者が家族・親族などを介護している
5. 保護者が病気や障害がある
6. 保護者が学生である
7. その他()

分割 国の案:問15-2を分割して、本市案10-2と対で設定の希望に関する部分、月単位の定期的も追加

市名を入れて、本市に対応

問16-1 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 居住している市区町村内	2. 他の市区町村
----------------	-----------

追加 現在の活動理由と、希望理由の比較によるニーズ傾向把握のため独自に設定

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況についてうかがいます。

問12 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。1)~19)の事業ごとに、A~Cのそれぞれについて「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
1) 乳幼児健康診査 (4ヶ月、10ヶ月、1歳6ヶ月、3歳児)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
2) 乳幼児等医療費の助成	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
3) 保健福祉センターの情報・相談・講座 (妊産婦・乳児健康・発達相談等、離乳食講座等)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
4) 西宮こども家庭センター(児童相談)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
5) 家庭児童相談室(市の児童相談)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
6) 子育てひろば(地域子育て支援拠点事業) (子育て総合センター、児童館、大学における親子交流や情報提供など)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
7) 保育所での子育て支援事業 (育児相談、短期体験保育、園庭開放等)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
8) 幼稚園での子育て支援事業 (子育て講座、育児相談、園庭開放等)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
9) 公民館における子育て支援事業 (家庭教育講座、講演会等)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
10) 発達や療育に関する相談事業 (わかばエール、障害者総合支援センターにしのみや、あんしん相談窓口など)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
11) 障害のある子どもの通園事業や各種支援事業 (わかば園、北山学園、その他障害児通所支援など)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
12) 子育て総合センター(津田町)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
13) みやっこキッズパーク(芦原町)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
14) 児童館・児童センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
15) 移動児童館(公民館で開催)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
16) 子育て地域サロン (社会福祉協議会分区のボランティアによる子育て支援事業)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
17) 育児支援家庭訪問事業 (特別な支援が必要な家庭へのヘルパー派遣)	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
18) ファミリー・サポート・センター	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
19) にしのみや子育てガイド・子育て便利マップ・父 子手帳等の冊子やホームページによる情報提供	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

問19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①~⑦の事業ごとに、A~Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①母親(父親)学級、両親学級、育児学級	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥子育ての総合相談窓口	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦自治体発行の子育て支援情報誌	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
○ ○ ○ ○ ○	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
○ ○ ○ ○ ○	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

概要から詳細への流れになるよう設問の順序を変更

地域子ども・子育て支援13事業に関連するもの、それ以外に次世代育成支援計画での取り組み事業をあわせ、西宮市の子育て関連事業について問う。国の案での需要見込みに該当する設問ではないが、補完するものに位置づけたい